

「中之島香雪美術館」のご案内

「中之島香雪美術館」は、2018年3月にオープンしました。
大阪で最も新しい文化スポットとして注目を集めています。

■大阪屈指のビジネス街の中心で、美を心ゆくまで堪能

「中之島香雪美術館」は2018年3月21日、公益財団法人香雪美術館(神戸市、村山美知子理事長)の45周年を記念し、新たな展示施設として開館しました。

新しい美術館が位置するのは、大阪屈指のビジネスセンターである中之島エリアにそびえる超高層ビル「中之島フェスティバルタワー・ウエスト」。近代的なビルの空間の中にありながら、静謐で格調ある空気に包まれる「市中の山居」として、日本の美を心ゆくまで堪能できる美術館です。

中之島香雪美術館では、高品質の設備で、最高の鑑賞体験を実現しています。

ロビー・エントランスを彩るのは、20メートルにわたるダイナミックな木目の「切子格子」や温かな土壁。現代建築と和の世界観が巧みに融合した空間が、来館者を誘います。

落ち着いた格調を備えた展示室には、現在、美術品展示で考え得る最高スペックの技術、機材を投入しています。52.5メートルの開口部を持つ展示ケースは、国内最高水準の超高透過ガラスに低反射加工を施し、ガラスがあることに気づかないほど。高演色性能のLED照明で個別調光も可能で、作品の美しさを存分に引き出します。ストレスなく作品に向き合える、異次元の鑑賞環境です。



中之島香雪美術館 エントランス

報道関係の
お問い合わせ

「中之島香雪美術館」広報事務局 (オフィス・メイ内)

TEL 06-6204-1500 FAX 06-6204-1505 Email kosetsu@officemay.co.jp

〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町1-3-7-6F「中之島香雪美術館」広報事務局

香雪美術館の「香雪」は、所蔵品の多くを収集した村山龍平(1850～1933)の号です。朝日新聞社の創業者として知られる村山は、日本美術の保護に大きな役割を果たし、自らも優れた美術品を収集しました。オープンから1年間にわたる開館記念展シリーズでは、仏教美術、近世絵画から茶道具まで幅広い村山コレクションの神髄を5期に分けて紹介し、好評をいただいております。



開館記念展 Ⅰ期「美術を愛して」展示風景

常設展示のみどころは、何といっても茶室「中之島玄庵」です。重要文化財・旧村山家住宅に建つ茶室「玄庵」を、茶庭である「露地」まで含めて正確に再現(写し)。繁忙なビジネス街でいっとき心を洗う「市の中の山居」であるだけでなく、古田織部好みとして名高い藪内流家元の茶室「燕庵」の様子を忠実に伝える写しとして、茶道関係者の高い関心を集めています。



中之島玄庵

大阪・中之島は、グローバルに活躍する多数の企業が拠点を置くビジネスセンターであり、美術館や大規模ホールが集積する関西随一の文化ゾーンでもあります。フェスティバルタワー・ウェスト内にはヒルトンホテルの最高級ブランド「コンラッド大阪」や、国内外選りすぐりのショップ、レストランが展開し、インバウンドも引き付ける新たな観光・交流スポットとして注目を集めています。このように活気あふれる中之島で、日本や東アジアの美術のすばらしさを世界に向けて発信していく美術館として、末永く貢献してまいります。

常設展示のご紹介

■茶室「中之島玄庵」
げん なん

重要文化財・旧村山家住宅（神戸市）に建つ茶室「玄庵」を、原寸大で正確に再現しました。茅葺き屋根、土壁、柱など、本物と同じ材料を用いています。「玄庵」はもともと、やぶのうち 藪内流家元の「燕庵」えん なんの忠実な「写し」です。「中之島玄庵」もまた、古田織部好みの様式を伝える貴重な茶室建築です。

展示にあたっては、茶室正面の土壁部分を取り外せるように造作しており、本来、外部からはうかがいにくい茶室内部の空間を、見やすく工夫しています。茶室再現の工程を追った映像も上映しています。

茶室を囲む壁面上部には、神戸・御影の四季の風景をCG加工した映像を映し出し、自然の移ろいの中で変化する茶室の様子を楽しんでいただけます。



■村山龍平記念室

中之島香雪美術館の所蔵品の多くは、朝日新聞創業者の村山龍平のコレクションです。記念室では、新聞づくりに邁進し、同時に日本の文化や美術を支援した村山の生涯をたどります。旧村山家住宅の敷地面積は5,000坪に及び、洋館と和館、茶室が渡り廊下で結ばれています。その住宅の90分の1のジオラマを展示するほか、洋館の2階居間部分を再現したコーナーもあります。また、岡倉天心らが創刊し、村山が財政支援した現存最古の美術雑誌『國華』も紹介します。なお、「香雪」「玄庵」は、どちらも村山龍平の雅号です。





中之島香雪美術館 施設概要

- 名 称 中之島香雪美術館
- 所 在 地 〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4階
- 面 積 美術館エリア(全体)／962㎡(291坪)
エントランスホール、ミュージアムショップ／71㎡(21坪)
展示室／470㎡(142坪)
村山龍平記念室／78㎡(23坪)
茶室展示室／134㎡(40坪)
- 開 館 時 間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休 館 日 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)※展示替えなどによる臨時休館あり
- 入 館 料 一般 900(700)円／高大生 500(350)円／小中生 200(100)円
※()内は前売り・20名以上の団体料金
※特別展の際の入館料は異なります
- 交通アクセス 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅、京阪中之島線「渡辺橋」駅と直結
JR「大阪」駅桜橋口より徒歩11分
地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅より徒歩6分